

こっこめ通信 05 2012

「じっくり見て発見！」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

春になっても気温が上がったり下がったりと安定しません。八丈島でも平年より気温が低く、植物たちがやっと出した新芽も、寒さで一部枯れてしまいました。4月下旬になってようやく、暑く？なってきた、来館者の中には半袖の方もいらっしゃいました。このまま、寒くならずに季節が進んでほしいです。

さて、今回は、「アカコッコじゃないの?」「『スケッチで観察・公園の植物』」についてのお話です。

アカコッコじゃないの？

「アカコッコ」は伊豆諸島南部やトカラ列島に棲むツグミ科の鳥で、国の天然記念物にも指定されています。八丈島でも一年を通して見られ、この「こっこめ通信」の「こっこめ君」はオスのアカコッコをモデルにしています。

そのアカコッコが、4月に入って、植物公園の中で例年よりも多く目に付くようになりました。あまりの多さに、島に渡って来ているアカハラが混じっているのではないかと、と思い、撮影してみました。(4月20日に、島内でアカハラのさえずりを確認しているので、アカハラが渡って来ているのには間違いありません。)

どうでしょうか？みんなアカコッコでしょうか？それともアカハラが混じっているのでしょうか？アカコッコのオスは、頭部から胸にかけて真っ黒になるため、一目瞭然と分かります。しかし、メスは顔が少し黒くなるタイプと黒くならないタイプがいるようで、後者はアカハラと似ています。下の写真をじっくりと見比べてみてください。アカハラが混じっているのでしょうか？答えは、最後のページの編集後記をご覧ください。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

「スケッチで観察・公園の植物」

この4月、八丈ビジターセンターでは初めての試みとして、4週連続（4回シリーズ）で「スケッチで観察・公園の植物」を実施しました。植物公園を訪れていただいたお客様に「植物を観察すると‘発見の連続！’いつでも、何度でも面白い！」を体験していただきたくて企画しました。植物の知識、絵の上手下手は全く関係ありません。むしろ、どちらも初心者であればあるほど楽しみはつきないはず。参加者の方々はご自身の“新発見！”を楽しめたでしょうか？

第1回：樹木のイメージ【観察内容を簡単な言葉やモデル図にする練習／体験をする】



頭の中にある「木」のイメージと実際に屋外で出会う「木」の違いを体験してもらいました。公園の中で出会ういろいろな木——漠然と眺めていると「緑いっぱい」にしか見えませんが、1本1本よく見てみると、様子が違います。手元の紙に気がついたことをメモしてみましょう。覚えるためではなくて、「発見した」ということを確かめるためです。

参加者の皆さんにいっぱい「発見」してもらいました。

第2回：鉛筆で葉っぱを描く【平面的な素材、葉を描き、観察ポイントと描画実技を体験してもらう】



木の「葉っぱ」に注目してみました。図鑑にはいっぱい言葉が書いてありますが、全然意味が分かりません。でも実際に葉っぱを観察すると、いっぱい「発見」があって参加者同士わいわいと言葉をかわします。たくさんの葉っぱを集めて、そのうちの一枚をよく見てみます。ほかの葉っぱと比べて特徴のある形が見つかりましたか？そんな特徴を難しい言葉で書いてあるのが図鑑です。今回はこれを鉛筆で紙の上に表現してみました。

第3回：ペンで枝を描く・点と線【立体的な素材、枝を描く。観察ポイントと描画実技を体験してもらう】



小さな木の枝。なんだかつまらなそうですが……。公園内で実際の枝をいっぱい観察してみるとここにもたくさんの「発見」あり！今回はペンでスケッチしました。

ペンで描く——ましてや点々で表現する「点描」という技法は敷居が高そうでしたがどうでしょう？

参加者の皆さんご自分の点描スケッチがなかなかの仕上がりになって、ちょっとびっくりなさったようです。

第4回：色鉛筆の表現【色鉛筆で花を描く。花の構造を観察し、描画実技を体験してもらう】



花のつくりをじっくり観察してみました。スケッチ素材としては「八丈町の花」に選定されているストレチアを選びました。公園内の温室ではハイビスカスやブーゲンビリアなど皆さんおなじみの花も観察してみましたが？

今回も皆さんいろいろ「知らなかった！」に気がついていただきました。

スケッチ技法としては色鉛筆の基本的な使い方と、「色」の基本、色の出し方をちょっとだけ紹介しました。

スケッチは色をつけているときにとっても面白くて、ストレチアの花の絵は色をつけるととっても生き生きとしてきました。



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は4月8日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成24年第4回） 参加者：菊池昭、小林、茂手木、沖山、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			7	カジイチゴ	花
1	アオスゲ	実	8	クワ sp.	花
2	アオノクマタケラン	昨年の実が残る	9	コハクサンボク	蕾
3	アツバスミレ	花	10	タブノキ	花
4	イワニガナ	花	11	ハゼノキ	新芽
5	ウスベニニガナ	花	12	ヒサカキ	若い実
6	ウラシマソウ	咲き残り	13	モチノキ	実
7	ウラジロチチコグサ	花	シダ植物		
8	オオジシバリ	花	1	イシカグマ	
9	オオシマカンスゲ	実	2	オオイタチシダ	新葉
10	オニタビラコ	花と実	3	オオタニワタリ	新葉伸び始め
11	オランダミミナグサ	花と実	4	オクマワラビ	
12	カタバミ	花と実	5	オニヤブソテツ	
13	キュウリグサ	花	6	カニクサ	
14	キランソウ	花	7	タチクラマゴケ	胞子葉
16	コケリンドウ	花	8	タチシノブ	
17	コスミレ	花	9	タマシダ	
18	コナスビ	花	10	ナチシケシダ	
19	シチトウスミレ	花	11	ナンカイイタチシダ	
20	スズメノカタビラ	実	12	ノキシノブ	
21	スズメノヤリ	実	13	ハチジョウウカナワラビ	
22	タネツケバナ	花と実	14	ハチジョウシダ	
23	トキワハゼ	花	15	ハチジョウベニシダ	新葉
24	ノミノフスマ	花	16	ヒトツバ	新芽伸び始め
25	ハナイバナ	花	17	ホシダ	
26	ハハコグサ	花	18	マツバラソ	
27	フウトウカズラ	雄花と昨年の実	19	マメツタ	
28	マメカミツレ	花	今回は、シダ植物 19 種を含む 60 種の植物を観察しました。事前にオオルリを目撃情報があったので、全員で双眼鏡を用意し、行程の最後にオオルリが目撃された場所へ行ったところ、期待に違わずオオルリが現れてくれました。全員が双眼鏡の視野に捕らえることができ、感動を分かち合うことができました。		
木本					
1	アオキ	咲き残り			
2	イヌビワ	実			
3	エノキ	蕾			
4	オオアリドオシ	昨年の実			
5	オオシマザクラ	若い実			
6	オオバヤシャブシ	若い実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、季節調査会でも見られた「オオルリ」にスポットを当ててみたいと思います。



オオルリ

Cyanoptila cyanomelana

スズメ目ヒタキ科、八丈島へは渡りの途中に立ち寄る旅鳥。秋の渡りよりも春の渡り（4月～5月）の方が記録が多いです。オスは頭から背中、尾までが鮮やかな青色で、顔や喉の周辺は黒く、腹部は白い。メスは全体がオリーブ褐色で腹部は白っぽい。コマドリ、ウグイス、オオルリは日本三鳴鳥とされています。

2012 八丈ビジターセンター 5 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 01:02 07:22 12:52 19:07	2 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 01:53 08:18 14:19 20:14	3 「沢の小径・探鳥会」 「草木染め体験教室」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 02:33 09:01 15:24 21:09	4 「海岸を歩こう」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 03:09 09:42 16:19 21:58	5 立夏 「早朝探鳥会」 「沢の小径・探鳥会」 「草木染め体験教室」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 03:44 10:22 17:11 22:42
6 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 04:18 11:03 18:02 23:23	7 04:54 11:45 18:52	8 05:30 00:04 19:41 12:28	9 06:08 00:45 20:30 13:12	10 06:48 01:28 21:20 13:57	11 07:32 02:17 22:12 14:45	12 ガイドウォーク 08:24 03:19 23:08 15:38
13 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 09:40 04:45 16:39	14 00:06 06:25 11:39 17:52	15 00:59 07:38 13:33 19:09	16 01:44 08:27 14:49 20:13	17 02:22 09:04 15:41 21:05	18 02:56 09:38 16:24 21:48	19 ガイドウォーク 03:28 10:10 17:01 22:25
20 ガイドウォーク 03:59 10:41 17:36 22:58	21 小満 04:29 11:13 18:10 23:29	22 04:58 11:46 18:43 23:59	23 05:28 12:19 19:16	24 05:59 00:31 19:51 12:53	25 06:32 01:05 20:28 13:30	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「海藻を調べよう」 07:10 01:45 21:09 14:10
27 ガイドウォーク 07:55 02:34 21:56 14:56	28 08:59 03:40 22:48 15:50	29 10:32 05:03 23:44 16:55	30 12:25 06:26 18:10	31 00:39 07:33 14:03 19:26	この色の日は 特別行事があります	

イベントプログラム

GW特別行事 「バードウォッチング入門」	植物公園の中でバードウォッチングの入門編です。シチトウメジロやアカコッコが見られるといいね。 5/1～5/6（10:00～ 約1時間半） だれでも ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名 雨天中止
GW特別行事 「体験八丈太鼓」	両面から打つ、島の太鼓を体験してみませんか？日頃のストレスを発散しよう！ 5/1～5/6（13:30～ 随時） だれでも ビジターセンター入口にて 無料 雨天中止
GW特別行事 「草木染め体験」	3日は「コブナグサ染め」、5日は「クサギ染め」。輪ゴムの絞り染めでどんな模様が出来上がるかな？ 5/3・5（13:30～ 約1時間半）小学生以上（低学年は保護者同伴） ビジターセンターにて 参加費：800円（材料費込み） 定員：10名
GW特別行事 「沢の小径・探鳥会」	三原川流れる沢の小径での探鳥会。伊豆諸島亜種のミソサザイやヤマガラ、コマドリをみんなで探しましょう。 5/3・5（13:30～ 約2時間）小学生以上（低学年は保護者同伴） 小雨決行 中之郷：えこ・あぐりまーと 集合・解散 参加費：50円 定員：10名
GW特別行事 「海岸を歩こう」	海岸でいろいろなものを探します。探すモノは何か？それは当日までのお楽しみ！ 5/4（13:30～ 約2時間）小学生と保護者 雨天中止 現地 集合・解散（当日決定、予定：ヤケンガ浜） 参加費：50円 定員：10名
GW特別行事 「早朝探鳥会」	早朝のホタル水路で、春に渡ってきた鳥たちや伊豆諸島ならではの鳥などを観察します。 5/5（6:30～ 約1時間半）小学生以上（低学年は保護者同伴） 雨天中止 鴨川ホタル水路 集合・解散 参加費：50円 定員：15名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう！ 5/13（13:30～ 約1時間半）中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名
八丈学講座 「海藻を調べよう」	毎月行っている八丈学講座。今月は、海岸にある海藻を調べます。島にはどんな海藻があるかな？ 5/26（13:30～ 約1時間半）中学生以上 現地 集合・解散（当日決定、予定：大潟浦） 参加費：50円 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2012.5.1 第132号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入館無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

トップページの答え。実はずっと悩んでいるのです。アカコッコと断定できるのは上段の3羽と中段の真ん中の1羽です。下段右が1番怪しく、その他はアカコッコっぽいです。下段中央はシロハラですね。はっきりと分かる方がいれば教えていただきたいです。（高）